

日系社会シニア・ボランティア 平成 25 年度秋要請集

平成 25 年 10 月

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

日系社会シニア・ボランティア 平成 25 年度秋募集 要請集

職種	国名	要請番号	ページ
日系日本語学校教師	アルゼンチン	NS30313H01	1
花き栽培	ブラジル	NS30913H15	2
ソフトボール	ブラジル	NS30913H11	3
野球	ブラジル	NS30913H12	4
日系日本語学校教師	ブラジル	NS30913H01	5
日系日本語学校教師	ブラジル	NS30913H02	6
日系日本語学校教師	ブラジル	NS30913H03	7
日系日本語学校教師	ブラジル	NS30913H04	8
日系日本語学校教師	ブラジル	NS30913H05	9
文化	ブラジル	NS30913H13	10
文化	ブラジル	NS30913H14	11
栄養士	ブラジル	NS30913H10	12
高齢者介護	ブラジル	NS30913H06	13
高齢者介護	ブラジル	NS30913H07	14
高齢者介護	ブラジル	NS30913H08	15
高齢者介護	ブラジル	NS30913H09	16
保健師	ボリビア	NS30613H03	17
作業療法士	ボリビア	NS30613H01	18
高齢者介護	ボリビア	NS30613H02	19

この要請集は平成 25 年 8 月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。要請国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の追加・変更・取消が行われることがあります。これらの追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/nsv>





長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号 (NS 303 - 13 - H - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	日系日本語学校教師			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 代目	1 / 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラプラタ日本人会				
	2) 配属先名 (日本語) ラプラタ日本人会(ラプラタ日本語学校)				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブエノスアイレス州ラプラタ市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 南東 方向 55 Km 主要都市(ラプラタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都近郊にある日系移住地に位置する日本語学校で、日本文化の普及を通じ、青少年の日本語能力の向上を目的に1991年に創立された。日本の伝統行事(ひな祭り、こどもの日、七夕、盆踊り)や硬筆・毛筆コンクール、学芸会等を実施している。なお、盆踊りは、ラプラタ市の重要文化事業にも指定されており、毎年約10000人以上のアルゼンチン人が参加する程、同日本人会の一大イベントとなっている。また、日系団体間の親睦を深めることを目的とした各種スポーツ大会も盛んである。過去には、海外開発青年、日系社会シニア・青年ボランティアの派遣実績がある。現在、短期日系社会青年ボランティアが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同日本人会の運営する日本語学校は、在亜日本語教育連合会(教連)に加盟する日本語学校で、当国の南部地域に所在する3校(フロレンシオ・バレラ校、プルサコ学園、ラプラタ日本語学校)の中心的な役割を担っている。そのため、ボランティアは同日本語学校を拠点にしつつ、他2校を巡回し、各学校のニーズに沿った日本語教育の指導を行う。また、定期的開催される南部地域合同研修会においても、日本語指導法等についての協力が求められ本要請に至った。現在、生徒数減少により、上記3校とも複式授業を行っており、本要請を通じ日本語教師の指導レベルの向上並びに日本文化の普及が期待されている。同配属先以外の活動先として、ラプラタ大学国際関係研究所の日本研究センターでの日本語指導についても協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ラプラタ日本語学校(週3回授業有り)の日本語教師の指導レベル向上を目指した支援を行う。 ②日本語教育に関わる情操教育(音楽・造形等)を通じた日本語教育の支援を行う。 ③南部地域の他2校(フロレンシオ・バレラ校、プルサコ学園)を巡回し、勉強会、研修会の支援を行う。 ④南部地域合同研修会(月1回開催)において、継承日本語教育に関する助言を行う。 ⑤日本文化紹介に関連した諸行事の開催に際して支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、ビデオ、オーディオ機器、プロジェクター、DVD、教師用教材(みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ、こどものほんご①・②、にほんごドレミ、日本語能力試験問題集等)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語学校教員数:(常勤7名、助手3名)合計10名(2013年6月現在) 男性2名、女性8名(20代~40代)(1世:4名、2世:3名、3世:3名) 教師の技術レベル:日本語能力試験合格者:1級-3名、2級-1名、3級-1名、日本人-4名 経験年数:校長(26年)、教頭(13年)、教員(2年~7年)			5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由:日本語教育指導に不可欠 理由: 活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可				
地域概況	気候(温暖) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	日本語学習者は小学生のため、児童、生徒に対する指導経験または小学校での教員経験がある方が望ましい。音楽や造形等の指導を通しての日本語学習も求められている。				



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 19 日

要請番号(NS 309 - 13- H - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	花き栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 /
			2 /		
			3 /		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 汎ツツトラ花卉生産者協会				
	2) 配属先名 (日本語) 汎ツツトラ花卉生産者協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
概要	3) 任地 サンパウロ州アルジャー市、 JICA 事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間).				
	4) 配属先の規模・事業内容 本協会は、会員に対し混合肥料や病害虫対策などの栽培技術を指導し、会報・講習会・研究会といった情報の提供、会員同士の共同購入などを実施している。現在は後継者育成事業に最も注力している。他にも花卉展の開催、会員相互の巡回視察、苗木の提供や寄付による地域社会に対する社会還元等行なっている。年間予算21万米ドル。NSV2名の派遣実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本協会会員は洋ラン生産者が多いものの、専門の技術指導者が現地に不足している。洋ラン栽培の先進国である日本での活動経験豊富なNSVから花卉(洋ラン)の病虫害防除や栽培技術の支援を受けることで、営農普及に関する世代間の考えの隔たりや会員の経済的な格差の広がり、新しい花卉栽培技術導入等問題の解決を図りたい。その他会員への直接指導によって、組織全体の水準を高めることも期待されている。前任者は培養のデリケートな作業指導、育種、ウイルスフリーのメリクロン採芽技術などを指導している				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.花卉(洋ラン)の病虫害防除知識や栽培技術を普及するために会員のもとを巡回指導する。 2.同僚と一緒に病虫害対策の研究。 3.営農を含めた後継者育成に協力する。(得意分野を活かした指導)				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 花卉生産技術センター(水質検査所、肥料製造場、苗増殖・試験用ラボ、花卉展用ハウス)、事務室、会議室他培養施設をもった農園24軒、機材は顕微鏡、pHメーター、パソコン、ピンセットなど				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先スタッフ/農業技師女性3名(英語・日本語少々 20代1名、30代2名)、事務員2名(うち1名日本語可) ・指導対象者/会員73名(内 現役営農者 50~70代 日系1世~2世 日本語可、後継者 20~40代 日系2世~3世)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) () 理由:巡回指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(亜熱帯) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G123)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	日系/短期
ブラジル	ソフトボール			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 /
			2 /		
			3 /		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マリア日系文化体育協会				
	2) 配属先名 (日本語) マリア日系クラブ				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンパウロ州マリア市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南西 方向 750 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンパウロ州マリア市において、日本語学校運営、スポーツ・文化イベント開催を行い、更には福祉活動を実施する日系団体。現在の会員数は2,000名。同協会付属マリア日系クラブでは、スポーツを通じて、規律正しい健全な青年を育成するための活動を続けており、NJV1名(ソフトボール指導)、NSV2名の派遣実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マリアでは移住開始当初から野球などスポーツを通じて、規律正しい日系子弟の育成を推進してきた。ソフトボール女子部設立は1990年。本協会ではソフトボール部の拡大を計画しており、監督・コーチ等現地指導者のレベル向上に協力出来るボランティアを要請している。また、ボランティアには技術的指導とともに規律礼儀など精神面強化のための指導も期待されている。前任ボランティアは投手力強化を中心に選手の育成に努めた。女子ソフトボール競技人口は、子供から成人までで約140名である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.女子ソフトボール競技者(7歳~18歳)に対し、基本ルール習得レベルから大会出場レベルまでの技術力向上を目指した支援が求められている。 2.監督・コーチに対し、基本的な指導技術や適切な練習方法、スポーツ精神を通じた選手とのコミュニケーション方法を指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 野球・ソフトボール用スタジアム、野球・ソフトボール場4面、ソフトボール用器具、バッティングセンター、シャワー室				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・スタッフ:スポーツ部長、ソフトボール部長、野球部長、監督、コーチ ・指導対象者:7~18歳の児童・生徒、基本的に練習はポルトガル語。(スタッフは日本語会話を多少理解)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (競技経験) (10年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:投手育成が求められている			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
資格 条件 等					
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号(NS 309 - 13- H- 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 /
ブラジル	野球			1年	2 /
			ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コーペルコチア				
	2) 配属先名 (日本語) コーペルコチア <input checked="" type="radio"/> NGO				
	3) 任地 サンパウロ州コチア市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1942年にコチア市農業同合を母体として組合員の福利厚生事業を目的に設立されたスポーツ振興日系団体が会員数は、約1,200人、年間予算が約200万米ドル。野球の他に、サッカー、テニス、ソフトボール、バレーボール、ゲートボール等に加え、生け花、和太鼓等の文化活動等の福利厚生に資する事業を展開している。年間予算は、約200万米ドル。同野球部門において、2013年にNSVによる短期間(3か月間)の支援実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コチア市では、移住開始当初から野球を中心としたスポーツ教育を通して、心身共に健全な日系子弟の育成を推進してきた。また、当国では2013年のワールドベースボールクラシック(WBC)への初出場など、サッカーに隠れがちなながらも野球の知名度は少しずつではあるが上昇する兆しもみられ、同団体では更なる野球部門の強化を計画している。よって、監督・コーチ等現地指導者へ近年の日本の新しい指導法を伝えることを目的としてボランティアの派遣要請がなされた。2013年4月から3ヶ月間ではあるがNSVの支援により一定の成果が導き出されたこともあり、更なる支援が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	1. 少年チームを対象に、野球の基本ルール習得レベルから大会出場レベルまで競技力が向上するよう支援する。 2. 監督・コーチに対し、基本的な指導技術や適切な練習方法、スポーツ精神を通じた選手とのコミュニケーション方法について助言する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 野球・ソフトボール場2面、野球用具一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 8~20歳 の競技者 80名 指導者 野球部長 約60歳、他コーチ等 10名			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (5年以上) 理由: 指導者を育成するため 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H- 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	日系日本語学校教師				1 / 2 / 3 /	26 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マリンガ地区日本語学校連合会					
	2) 配属先名 (日本語) マリンガ地区日本語学校連合会					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 パラナ州マリンガ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南西 方向 1,500 Km 主要都市(クリチバ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 マリンガ地区の日本語教育推進を目的に創立された日系団体で、現在12校を対象としたリーダー育成会、マリンガ地区日本語教師研修会、学習発表会、研修旅行、林間学校、習字教室、幼少年マリンガ地区お話大会、体育祭等を主催している。年間予算:約2万米ドル。JICAはこれまでにNSVを6名派遣した実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語教育に熱心な地域で日本語レベルも高く、2世以降の世代の育成に力を入れているものの、出稼ぎによる現地教師不足も問題となっており、世代交代が進んでいることから、NSVの継続した指導・助言を求めている。前任者巡回先で教師を集めて勉強会や話し合いの他、「よさこいソーラン」や折り紙や習字などの活動も行なっている。6代のボランティアが教師の育成、周辺校への巡回指導、日本文化普及活動などを行ったことにより、教師が正しい日本語を指導できるようになったほか、生徒、父兄の日本語教育への関心が維持出来ている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.毎週土曜日に行われる教師勉強会において、現地教師の指導および助言を行う。 2.連合会所属校を巡回し、現地教師の日本語教授技術向上のための指導を行う。 3.連合会主催行事(お話大会、作文コンクール、学習発表会、林間学校等)に協力する。 4.ボランティアの得意分野を活かし、音楽、楽器、習字、ダンスなどを指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、各種日本語教材、机、椅子、電話 など					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 連合会所属校12校、生徒数約200名(2~16歳)。 対象者教師23名(女性が9割以上、30~50歳代の教師が8割、経験5~15年) 役員:会長1名、副会長複数名				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:				活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	日系日本語学校教師			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 /
				2 /	から
				3 /	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) パラナ日伯文化連合会
	2) 配属先名 (日本語) パラナ日本語教育センター <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 パラナ州ロンドリーナ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南西 方向 1,400 Km 主要都市(クリチバ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パラナ日伯文化連合会はパラナ州の主要日系団体の連合体であり、主に日本語教育の充実と継承のための日本語学校を運営し、日本語教育の中心としての機能を果たしている。また、高齢者福祉事業や巡回診療事業なども行っている。その他、青少年の健全な育成のためのスポーツ大会や盆踊りなどの文化行事も積極的に実施している。年間予算約23万米ドル。JICAはこれまでにNSVを8名派遣した実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 教師の高齢化が急速に進んでいるため、若手の教師の日本語能力及び指導力を養成することが急務である。こうした状況を踏まえ、現地教師に対する指導法の能力向上、特に、授業バリエーションやパターン、展開手法、子供の注意を引くためのアドバイスなど、教師の「教えること」への能力を伸ばす支援を必要としており、NSVが継続的に要請されることとなった。また、パラナ州全域の教師を対象とした研修会の企画も求められている。今までのボランティアが定期勉強会や巡回指導を実施した結果、生徒及び教師の意欲向上に貢献したほか、作文での技術力や表現力が向上した。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カウンターパートと協力して以下の活動を行う。 1.パラナ北部(ロンドリーナ地区)の日本語学校に対する巡回指導(児童への書道・折り紙など日本文化紹介も含む)及び教師への勉強会を行う。(モデル授業など) 2.年間行事、イベント、日本語教師研修会等の企画、運営への助言。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、事務室、各種日本語教材(みんなの日本語、基礎日本語、中級読解日本語、絵カード)など
4) 配属先同僚及び活動対象者 モデル校教師5名(校長は日本語能力試験1級取得者女性、経験10年以上2名、3年~5年2名) 巡回校数:20校、巡回校の教師数:合計約20名	5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H- 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/ISV 1 / 2 / 3 /
ブラジル	日系日本語学校教師		26 年 7 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) リオデジャネイロ州日伯文化体育連盟				
	2) 配属先名 (日本語) リオデジャネイロ州日伯文化体育連盟				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 リオデジャネイロ州 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南東 方向 1,150 Km 主要都市(リオデジャネイロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 リオデジャネイロ州日伯文化体育連盟は、1都5州(ブラジリア、リオ、ミナスジェライス、エスピリトサント、ゴイアス)を管轄し、リオ日本語モデル校を始めとする日系団体の日本語教育活動を支援している。また、日系人のみならず地域の非日系人に対して、日本語教育や文化活動を行っている。JICAはボランティアの派遣以外に助成金も交付している。年間予算6万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 リオデジャネイロ州日伯文化体育連盟が運営する日本語学校は、地域のモデル校としての機能を有している。ただし、巨大都市のひとつであるリオデジャネイロでは日系人の人口比率が低く、日本語や日本文化を大学で学んだ非日系人教師の割合も高い。そのため、日本語の背景にある日本文化などには精通していない場合が多く、日本文化に造詣の深い指導者が望まれている。この点で前任ボランティアは、書道や折り紙なども指導している。また、日系社会の世代交代に伴い、新人教師育成が必要となっている。巡回指導では新しい教授法や教材を地方校教師に紹介し、日本語教授技術のレベルアップを図ることも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.リオデジャネイロ州ミナスジェライス州エスピリット州内の日本語学校13校を巡回し、勉強会での講義、新人教師育成指導、運営面でのアドバイスなどを実施する。 2.モデル校の現地教師の発表会の指導(発表内容の検討、プレゼン指導など)をサポートする。 3.ミナスジェライス州、エスピリトサント州における定期勉強会(年1~2回)の支援を行う。 4.書道、折り紙などの日本文化指導に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、ファクスなど				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 リオデジャネイロ州日伯文化体育連盟の下部組織である日本語普及会会員の日本語教師27名(日本語教師経験半年~25年、日本語能力試験1、2級)半数は大卒			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号 (NS 309 - 13 - H - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 . .)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	1	JOCV/SV
ブラジル	日系日本語学校教師			2	日系/短期
			◎ 2 年	1	/
			○ 1 年	2	/
			○ ヶ月	3	/
26 年 7 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 北伯日本語普及センター				
	2) 配属先名 (日本語) 北伯日本語普及センター				◎ NGO
	3) 任地 パラ州ベレン市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北 方向 2,100 Km 主要都市(ベレン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 北伯日本語普及センターは、ブラジル北部地域(パラ州、マラニオン州、アマパ州、 Rondônia州、アマソニア州、ピアウイ州)に点在する学校を対象とした日本語教師研修の企画・運営、教材開発、教育機関情報の提供および各学校への巡回指導を行っている。また、同センターは独自の日本語教師養成講座を立ち上げた先駆者的存在である。JICAはこれまでにNSVを5名派遣した実績がある。年間予算約4.7万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 北伯地域では、1世の日本語教師の高齢化が顕著である。同センターでは、日本語教師を指導する講師を独自に任命している。1世の講師を中心として各種研修会を実施しているが、今後は1世だけに頼らない研修会等の実施を促進せねばならず、講師となる人材を養成する必要がある。前任ボランティアの指導により、各種研修会・勉強会の講師指導力の向上が見られたが、今後さらに継続して講師を育てていく必要性が高いため、後任の要請がなされた。また、独自の日本語教師養成講座を2006年に立ち上げたが、安定した運営がなされていくための支援も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ブラジル北部地域(パラ州、マラニオン州、アマパ州、 Rondônia州、アマソニア州、ピアウイ州、ロライマ州など)の会員校を巡回し、現地教師の日本語教授技術の向上を図る。 2.講師養成のための研修会や勉強会の企画・運営に協力する。 3.研修会や勉強会において、講師として一部の講義を受け持つ。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン2台 (OS Windows XP, Vista)、デジタルビデオカメラ、テレビ、ビデオ、小型テープレコーダー、DVD、日本語教育関係教材など				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 北伯センター事務(日本人女性1名) 指導対象者:地域内日本語教師 1世18名、2・3世16名、非日系4名(日本語能力試験3級以上)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:				
資 格 条 件 等				活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ◎ 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ◎ 不可	
地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(20-40 ℃位)		電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)		水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 19 日

要請番号(NS 309 - 13 - H - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251)	○ グループ型 ◎ 個別	○ 新規 ◎ 交替 11 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	日系日本語学校教師			◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 / 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) バイア日伯文化協会連合会				
	2) 配属先名 (日本語) バイア日伯文化協会連合会				◎ NGO
	3) 任地 バイア州サルバドール市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北東 方向 1,500 Km 主要都市(サルバドール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 東北伯地区の日系人協会の中心機関であり、東北伯における日本語教育、日系人子弟育成、日本文化普及、東北伯日本語教師合同研修会の実施、およびJICAによる各種研修の募集・選考・相談、スピーチコンテスト開催などを行っている。また連合会傘下、日系9団体に対しての業務調整を行っている。年間予算約4.4万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 東北伯は非常に広大であり、求められる日本語教育が地域によって異なるため、年3回の研修会及び巡回指導だけでは、各地域の現状に即した指導が出来ない。学校間の日本語レベル格差があり、また、各校現地教師不足から新人教師の発掘・育成が大きな課題の一つとなっており、地元日系団体だけでは対応することが出来ないことから、継続派遣を要請するに至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 連合会所属校日本語学校を巡回し、現地に合った指導を行う。 2. 年に3回行なわれる研修会(指導者研修会、新人教師研修会、児童合宿)の企画運営のサポートを行う。 3. 拠点校の教師を対象とした勉強会を開催する。 4. 連合会主催行事に協力する。				
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(日本語環境)、コピー機、プリンター、視聴覚教材(テレビ、ビデオ、ビデオカメラ)、ファックス、ホワイトボード、各種日本語教材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:連合会事務局局長兼日本人会文化部長(3世、40代 日系女性 経験年数2年) 指導対象者:巡回先の現地教師は女性が大半を占める。			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:巡回指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ◎ 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ◎ 不可	
	地域 概況			気候(熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項					



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G254)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	文化			1 /	2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 汎アマゾンア日伯協会				
	2) 配属先名 (日本語) ベレン等の会 <input checked="" type="radio"/> NGO				
	3) 任地 パラ州ベレン市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北 方向 1,900 Km 主要都市(ベレン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ブラジル北部及び東北部間の親睦を深めるための文化交流や日本文化普及、日本語教育の振興を行なっている。具体的には日本語会話教室、新年祝賀会、日本舞踊講習などを実施。JICA日系社会次世代育成研修の北伯地域における募集を取りまとめているブラジル北部の中核機関でもある。年間事業予算38万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 汎アマゾンア日伯協会傘下にある「ベレン等の会」は1986年に発足し、今年で27年を迎える。イベントなどで演奏の機会があり、等は日系社会のみならずブラジル社会でも日本の伝統文化として同地域に親しまれつつある。しかし、師範不足に悩まされてきたが、2012年に初代のNSVが赴任し継続的な指導を受け、会員のレベルアップがなされた。今後、演奏者が上達することで、等の魅力がブラジル国内に一層広まることが期待される。ブラジルに根付いた日本人/日系人の伝統文化として広くブラジルの中で普及・浸透し、更なる日伯友好を深めるためにも、一層の支援が必要であることから要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.初心者から中級者に対して新曲や古曲の演奏の指導をする(週5日)。 2.演奏会でのプログラムの作成や舞台の配置決め等のアドバイスを行う。 3.当該地域の日本語学校等へ等の出張稽古指導をする。 4.各種イベント、コンサート等に参加し、ブラジル社会における等文化の普及に努める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 等13面、譜面台13台、立等台12台、毛氈、等の楽譜(新曲、古曲)、爪は生田流の角爪を使用。				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務局長1名(男性、50歳代) 指導対象者:約15名 (全員日本人又は日系人女性。演奏レベルは初心者から中級者まで)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (師範免許) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 師範免許取得に10年程かかる為 理由:				
資 格 条 件 等				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(20-40 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特 記 事 項					



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 19 日

要請番号 (NS 309 - 13 - H - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G254)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	文化			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 / 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ブラジル太鼓協会				
	2) 配属先名 (日本語) ブラジル太鼓協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 太鼓を通じて青少年の健全な育成、地域の活性化、日本との交流を図るために、1)日本の礼儀作法を学び、共同活動の精神の涵養、2)和太鼓の技術や表現力向上のための研鑽、3)全ブラジルのリーダーの育成、4)演奏会の実施、5)全ブラジル選手権大会の実施などを行っている。過去にNSVを3名派遣した。年間予算約10万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2008年日本移民100周年記念の年にNSV指導による和太鼓千人打ちが大好評で高い評価を受けた。この千人太鼓を機にブラジル全土に和太鼓が普及したが、ブラジル太鼓協会としては、これを一過性のものとせず、引き続き和太鼓を通じた日本文化の定着や、青少年の育成を継続させていきたいと強く要望している。また、ブラジル国内の各チームリーダーは指導経験が浅いことから、技術以外でのチーム内のリーダーシップ、礼儀、躰等と太鼓を演奏するにあたり必要なことが定着しておらず、このような背景から、NSVを再度要請し、指導者育成等や指導法を定着させることを目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動をカウンターパートと協力して行う。 1.和太鼓普及 2.太鼓協会加盟各太鼓チームのリーダーに対し、指導能力向上のための巡回指導を行う。 3.ブラジル国内の太鼓チーム指導 4.技術検定試験や後任指導員試験の指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、コンピューター、太鼓などの楽器100個。各巡回指導先で太鼓は所有している。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長:日系男性1名 カウンターパート:日系男性 20代 日本語可 指導対象者:ブラジル太鼓協会に属する60チーム中30チーム程度。演奏者は幼児~60歳まで。各グループによって異なるが、大体10~20人程度のメンバー構成。リーダーは14~17歳程度で指導員5級~1級を取得している。			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (10年以上) 理由:指導者を育成するため ・ 日本太鼓財団公認指導員1級以上 理由:指導者を育成するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 /
			2 /	3 /	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉法人こどものその 2) 配属先名 (日本語) 社会福祉法人こどものその <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1958年に創立された日系関連団体で最初の知的障害児収容施設である。現在は入所者85名を障害の程度の区別なく受け入れている(現在は、知的障害者のみ)。職員数は50名。更生・授産施設(入所型)では、養鶏、堆肥、リサイクル、陶芸、手芸などの作業を行っている。JICAはこれまでNSVを4名派遣した実績がある。年間事業予算約160万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 NSVは福祉分野から見た職業指導の充実に取り組み、継続した派遣で職員への指導に一定の成果を上げることができた。一方、「こどものその」との名称にも拘らず入所者の高齢化問題が顕著になってきている。この問題に対し、どのような面からのボランティアの協力が有効であるかを受入機関で検討した結果、栄養士の要請が提出された。施設では、入居者及び職員の食事をすべて施設内で調理し、食事を提供している。現在派遣中のNSVは、高齢者向けのメニュー作成のみならず、糖尿病や高血圧などの症状をもつ入居者に合わせた食事の提供についてのアドバイスを行っており、一定の成果を残している。施設には、25～80歳の知的障害者85名が居住している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.調理場職員に対し、以下の指導を行う。 ・高齢者、糖尿病、高血圧など、入居者の年齢・健康状態・必要性に合わせたメニューの作成。 ・材料の有効活用と調理方法の工夫 ・衛生管理(調理場、食品管理庫) 2.施設の各種行事に参加し、運営に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 大型冷蔵庫、大型レンジ、ガスオーブン、電気オーブン(パン専用)など 4) 配属先同僚及び活動対象者 調理場係長 1名 調理場職員は他に7名(女性、ポルトガル語)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (栄養士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:資格保有者への支援が必要 理由:			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5-35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居提供があり、園の敷地内に住むことになる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号 (NS 309 - 13 - H - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード: 1104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ブラジル	高齢者介護		1	/	26 年 7 月 から		
			2	/			
		3	/				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ブラジル日系熟年クラブ連合会						
	2) 配属先名 (日本語) ブラジル日系熟年クラブ連合会					<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 サンパウロ州を中心とする周辺4州に44の日系熟年クラブを統括する団体。現在の会員数は約2,800名。熟年クラブ大会、芸能祭、老人週間、ゲートボール大会などを開催。また、機関紙を発行し、高齢者向け福祉サービスも提供している。各支部に対しては、健康に関する講話及びレクリエーションの講師を派遣している。年間予算:約21万米ドル。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 連合会本部では、支部における活動活性化のため講師を派遣しているが、指導内容が単調化している。シニアボランティアには、日本の新しいレクリエーション技術を導入するとともにレクリエーション指導者育成のための支援が期待されている。また、地域社会支援の一環として青少年更生といった非日系団体などでの活動も期待される。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.高齢者(主に日系1世、日本語話者)を対象とする体操・ゲーム・歌を紹介・導入する。 2.日本の新しいアクティビティーの導入(前任者は「スリーアイズ」と呼ばれるボールゲームの普及に努めた)。 3.地方支部(49支部)へ巡回出張し、レクリエーションの実技を行うとともに、レクリエーション指導者育成に協力する。 4.高齢者の心身の健康と生きがい作りなどについて講演する。 5.要請に応じて、非日系を対象とするNPO法人、青少年更生NGO、デイサービスなどでレクリエーションを実施する。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、デジタルカメラ(CANON)、視聴覚機材、キーボード、ラジカセ、スリーアイズ用具(ボール類)						
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 本部職員5名(日本人、日系人共に日本語会話可)、その他ポルトガル語教師等9名の講師。各支部役員(日本語会話可)指導の際に使用する言語は日本語。会員の平均年齢は78歳。				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温() 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項							



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13 - H - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	高齢者介護			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 /
2) 配属先名 (日本語) 養護老人ホーム カンボス・さくらホーム		<input checked="" type="radio"/> NGO			
3) 任地 サンパウロ州カンボスドジョルダン市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1959年に設立され、サンパウロ州を中心に福祉部門で7施設を運営し、医療部門で病院経営や、日系集団地での巡回診療を行っている日系福祉団体の代表格的存在である。今までにJICAから30名以上のボランティアを受け入れており、現在、本協会傘下の4福祉施設においてJICAボランティアが活動中である。受入機関全体の年間予算約1億3840万米ドル。カンボス・さくらホームは保養地として知られるカンボスドジョルダン市に位置し、施設には65歳以上の健全者、身体障害者、認知症の方が入居している。2001年にNUJ1名が派遣され、2012年に初代NSVがを派遣している。					
1) 要請理由・背景 ブラジルにおいては介護福祉に関する専門学校や教育機関は無く、大半の介護職員や准看護師は勤務施設内での経験のみである。そのため、入居者と職員に対し、介護理論、技術面だけでなく福祉的な考えなどを導入し、指導できるボランティアの要請に至った。また、入居者の大半が日本語話者であるため、入居者への心の安らぎを与えるためにも積極的にコミュニケーションを取ることも求められている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日々の介護を通じて介護技術の紹介をおこなう。 2.入居者に対し日本語による対応と話しかけを行う。 3.ホーム内の各種行事、レクリエーション、対外行事に参加する。 4.福祉士、看護師、栄養士などと連携を取りながら介護技術普及に努める。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 習字道具 など					
4) 配属先同僚及び活動対象者 入居者37名(平均年齢75歳、認知症18名) 配属先職員数27名(ホーム長、医師、看護師長、准看護師、理学療法士など)、 カウンターパート:看護師及び准看護師(日系人)				5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (介護福祉士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(高地性亜熱帯) 気温(5-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号(NS 309 - 13- H - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	日系/短期
ブラジル	高齢者介護			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 / 2 / 3 /

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) サンパウロ日伯援護協会
	2)配属先名 (日本語) 養護老人ホーム スザノ・イッペランジャホーム <input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 サンパウロ州スザノ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1,000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1959年に設立され、サンパウロ州を中心に福祉部門で7施設を運営し、医療部門で病院経営や、日系集団地での巡回診療を行っている日系福祉団体の代表的存在である。今までにJICAから30名以上のボランティアを受け入れており、現在、本協会傘下の4福祉施設においてJICAボランティアが活動中である。受入機関全体の年間予算:約1億3840万米ドル。イッペランジャホームは郊外の自然豊かな環境にあり、65歳以上の高齢者が入居している(健常者と軽度障害者が同居)。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ブラジルにおいては介護福祉に関する専門学校や教育機関は無く、大半の介護職員や准看護師は勤務施設内での経験のみである。そのため、介護福祉専門家としての立場で現場職員を指導できるボランティアの必要性は高く、今後もホームでは特に認知症の入居者が増加すると予想されているため、後任が要請されることになった。各種行事やレクリエーションの場でも、ボランティアが活躍し評価されている。また、日本語による会話は多くの入居者の心の安らぎとなっているため、積極的なコミュニケーションが望まれている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日々の介護を通じて介護技術の紹介をおこなう。 2.入居者に対し日本語による対応と話しかけを行う。 3.ホーム内の各種行事、レクリエーション、対外行事に参加する。 4.福祉士、看護師、栄養士などと連携を取りながら介護技術普及に努める。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、FAX、視聴覚機器(テレビ、ビデオ、DVD)、デジタルカメラ、キーボード、ハンドベルなど
	4)配属先同僚及び活動対象者 職員数23名(ホーム長、理学療法士、作業療法士、看護師など)、契約医師1名、大卒自由契約専門家4名 入居者28名(男性6名、女性22名、主に日本語を母国語とする1世と2世、平均年齢86歳、約5割が認知症、身体障害は少ない)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (介護福祉士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由:指導者を育成するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 16 日

要請番号 (NS 309 - 13 - H - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ブラジル	高齢者介護			1	/	26 年 7 月 から
				2	/	
		3 代目	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アマゾンア日伯援護協会
	2) 配属先名 (日本語) 厚生ホーム <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 パラ州アナニンデウア市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北 方向 1,900 Km 主要都市(ベレン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は国籍、宗教、人種の差別なく、物心両面の援助を必要とする人々に対して福祉事業を行うことを目的に設立された。主な事業内容は病院経営(職員約270名)、医療保険経営などであり、年間事業予算は約1.38万米ドル。JICAからはボランティア受入以外にも、助成金の交付を受けている。高齢者施設である厚生ホームの入居者は現在12名で、11名が日本語を話す。平均年齢は84歳。職員は18名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで派遣されたNSVの活躍により、厚生ホーム職員の介護技術には一定レベルの向上が見られている。ただし、入居者の生活の質を高めるために、レクリエーションの幅を広げることが求められている中、ブラジルにはレクリエーションワーカーという職種はなく、職員にレクリエーションの技術や理論を十分に指導できる人材はいない。前任ボランティアは入居者のニーズに合わせたレクリエーション、体操などを導入し、生きがいのある生活をもたらしたと評価された。今後はホームの職員が自立して入居者のレクリエーションを実施できるようになることを目標に、後任ボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.施設職員への高齢者介護に係る助言及び室内飾り付け・バザー用品製作等の支援。 2.入居者とのレクリエーション、体操(月から金、午前と午後各2時間程度)の実施。 3.入居者の介護、身体ニーズに合わせた各種レクリエーション、体操プログラムの提案及び実施。 (日本語・ポルトガル語)(視覚、聴覚障害用、その他) 4.巡回家庭訪問に同行し、介護、レクリエーション支援 5.老人クラブ、各地婦人会での介護、レクリエーションの講習 6.奥地巡回診療(年4か所、延べ8日間程度)に同行し、介護、レクリエーション講座を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、音響装置、電子オルガン、ボール類、楽器、テレビなど。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ホーム長 1名(女性 45歳、心理士 経験14年、日本語可)、 介護技術:療父母8名が介護技術指導対象。介護技術はほぼ習得しており、レクリエーションも助手としての役割を果たすことができる。 レクリエーション:療父母2名(51歳、65歳) コミュニケーションは、基本的にポルトガル語

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (介護福祉士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 指導者を育成するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(20-40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号(NS 306 - 13- H - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H106)	○グループ型 ◎個別	○新規 ◎交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	保健師			◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 / 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) オキナワ日本ボリビア協会				◎ NGO
	3) 任地 サンタクルス県オキナワ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 800 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 オキナワ日系移住地において、診療所の運営、学校運営、高齢者福祉対策事業、道路維持管理等を行う日系団体。総務部、土木部、社会教育部、学校教育部、診療部、及び福祉部の6部門からなり、現在保健師の日系SVが1名派遣され診療部と福祉部(福祉部がメイン)で活動中である。診療部では、住民健診、健康相談、リハビリ体操等、福祉部ではディサービス、介護教室、ボランティア養成講座等を行っている。年間予算は約7万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 オキナワ移住地では、急速に進む移住者世代の高齢化と少子化により、高齢者の一人世帯や夫婦だけの世帯が増加しているために、ディサービスや介護等の福祉事業の必要性が高まり、2009年に配属先の福祉部が立ちあげられた。設立されたばかりの福祉部の主な福祉事業は、10年前に保健福祉の一環で始まった予防型ディサービス、リハビリ体操程度で、全体的な福祉事業に関しては未だに理解を得られず技術的にも不十分である。移住地における保健福祉事業の維持・向上のためには、事業計画・実施・評価・見直しのサイクルでの福祉事業が実施できるよう専門家の指導が必要なため、今回のボランティア要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の診療部・福祉部において、以下の活動を行う 1.保健事業(成人病検診、婦人科健診、学童健診、予防接種等)を指導し、継続的な統計資料の整理と管理について助言する。 2.福祉事業(ディサービス、リハビリ体操、弁当配食サービス、ヘルパー事業)を指導し、未着手の必要な事業を行い定着させる。 3.診療所外活動(家庭訪問、健康視察、地域活動等)を指導し、地域密着型福祉医療を定着させる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器(PC・コピー機等)、医療器具類(血圧計・体脂肪計等)、リハビリ用具(平行棒・体操マット・ダンベル等)、ディサービス用具(ビーチボール・パークゴルフセット・カスターネット・タンバリン等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:福祉担当(女性、50代)、看護師長(女性、50代) その他診療所スタッフ:医師4名、看護師9名、検査技師2名、薬剤師1名、事務長1名、会計1名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (ハル:) 又は (ハル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保健師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:活動遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ◎不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 ◎不可	
地 域 概 況	気候(亜熱帯) 気温(5~35 ℃位)			電気(◎安定 ○不安定 ○なし)	
	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)			水道(◎安定 ○不安定 ○なし)	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号 (NS 306 - 13 - H - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ボリビア	作業療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 / 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) サンファン日本ボリビア協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンタクルス県サンファン市 JICA事務所の所在地(ラバシ市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンファン日系移住地において学校運営、診療所運営、ガソリンスタンド運営、道路維持管理等を行う日系団体。ボランティアの活動拠点となる診療所は、ベッド数24床、内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・歯科を備え、非日系人の利用も多く地域医療の中心的な役割を担っている。同診療所にはこれまでに保健師、看護師、臨床検査技師、社会福祉士のボランティアが派遣されている。診療所の年間予算は約114万米ドルで、診療費や薬品販売等の事業収入で賄われている。診療所職員数は25名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同移住地では、65歳以上の高齢者が日系人人口の26%を占め、その割合は年々増加の傾向にある。それに伴い老化、さらには脳血管障害などの生活習慣病の発症による、身体機能に不自由を引き起こす患者の割合も少なくない。一方、中国製の安価な単車が急速に普及しながら交通法規が守られないことにより、単車事故による患者も増えているが、リハビリの知識を持つ人材がいないため、術後のケアが十分に行われていない。そのため、同診療所を訪れる患者に対して機能回復を目的とした治療が求められており、作業療法の経験、知識を有するボランティアが要請された。同移住地内の医療リハビリセンターでは現地の理学療法士が勤務しており、連携した活動が期待されている。なお、移住地では非日系人の割合も多く、同診療所を受診する患者にも非日系人患者が含まれる。同配属先には、同時に高齢者介護の日系SVも要請されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が運営する診療所、医療リハビリセンター及び保健福祉センターにおいて、以下の活動を行う。 1. 診療所医師・看護師、理学療法士、言語聴覚士との連携による、回復期のリハビリの基盤作成。 2. 同配属先にて同時に要請されている高齢者介護の日系SVとの連携による、介護予防対策の提案、保健福祉センターにおけるデイサービスや手芸などの作業の効果的な実践。 3. 保健福祉センターにて、作業を通した利用者への生きがいづくりの提案。 4. 発達障害児及び脳性まひ患者の作業療法プログラムの作成。 5. 日系人の精神科患者の作業療法プログラムの作成。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 診療所事務室内機器、パソコン、プロジェクター、卓球・バドミントン等のスポーツ用具、昇降階段、平行棒、鉄アレイ、車椅子、手動昇降ベッド、体操用マット、バランスボール、トランポリン等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 診療所スタッフ:医師、看護師、理学療法士、言語聴覚士、事務、サポーター カウンターパート:理学療法士、言語聴覚士 活動対象者:診療所職員・患者の家族及び関係者・福祉センター介助ボランティア等			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 (レベル:) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または下問となります) ・免許 (作業療法士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:活動遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記 事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 NSV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号(NS 306 - 13- H - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I104)	○グループ型 ●個別	●新規 ○交替 代目	期間	JOCV/SV
ボリビア	高齢者介護			2年 1年 ヶ月	1 / 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) サンファン日本ボリビア協会				● NGO
	3) 任地 サンタクルス県サンファン市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンファン日系移住地において学校運営、診療所運営、ガソリンスタンド運営、道路維持管理等を行う日系団体。ボランティアの活動拠点となる診療所は、ベッド数24床、内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・歯科を備え、非日系人の利用も多く地域医療の中心的な役割を担っている。同診療所にはこれまでに保健師、看護師、臨床検査技師、社会福祉士のボランティアが派遣されている。診療所の年間予算は約114万米ドルで、診療費や薬品販売等の事業収入で賄われている。診療所職員数は25名。配属先にある診療所には、過去にJICAから保健師(6代)、社会福祉士(1代)のボランティアが派遣された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同移住地では65歳以上の高齢者が日系人口の26%を占め、高齢者問題が顕在化している。これまで派遣された保健師・社会福祉士のボランティアにより、自立支援・介護予防事業の推進、福祉サービスの充実と住民ボランティアの育成が図られ、福祉事業への住民参加も増えて地域福祉活動の基盤が形成されつつある。配属先では、介護予防の推進と住民の健康・生きがいづくりの拠点となる保健福祉センターが開館され1年となるが、高齢者福祉活動の拠点として試行錯誤の中で運営しており、専門的な視点での企画運営が期待され今回の要請となった。なお、移住地では非日系人の割合も多く、同診療所を受診する患者にも非日系人患者が含まれる。同配属先では、同時に作業療法士の日系SVも要請されており、同日系SVと連携した活動も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が運営する診療所及び建設された保健福祉センターにおいて、以下の活動を行う。 1.保健福祉センター「開拓者 憩いの郷」の運営の策定。 2.保健福祉センターで実施されているプログラムの評価と検討。 3.配属先から同時に要請されている作業療法士の日系SVと連携し、「憩いの郷」におけるディサービスや手芸などの作業を効果的に実践する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 診療所事務室内機器、パソコン、プロジェクター、卓球・バドミントン等のスポーツ用具、保健福祉センター及びリハビリセンターの施設				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 診療所スタッフ:医師、看護師、理学療法士、言語聴覚士、事務、サポーター カウンターパート:診療所及び日ボ協会職員 約10名 福祉サポーター(介護の初歩知識を有する) 約10名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 又は (レベル:) (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:活動遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5~35℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 □電話可 □無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項					

